

**Skip UP!**

2014年 2月14日

発行責任者 森川 学

NO. 43

編集責任者 情 宣 部

# 姑息な集団 国労

ある職場において、貨物労組の青年部員が国労組合員に飲みを誘われ、「国労に加入したら〇〇万円あげる」「組合費1年タダ」と、加入を執拗に迫られた事態が発生しました。

そもそも組合は、雇用と生活を守り、労働条件を良くするために労働者が集まって結成されました。少ない賃金の中から組合費を捻出して、組織を維持しているのです。しかし、国労は取り組みの内容ではなく、「お金」で労働者を釣る卑劣な行為を行ってきたのです。もはや国労は労働組合でも何でもない！貨物労組の組織破壊に明け暮れているのが国労の本質です。

## 間違った労働組合 = 国労（恥）！

職場で国労は何をしているのでしょうか？ 掲示板にはあたかも闘っているようなフリをしている情報が貼られています。労働条件改善や組合員を守るためのたたかいは行われていません。それよりも、貨物労組の青年部員に対して、職場の門やロッカーにビラを配布したり、飲みを誘って貨物労組の悪口を言って騙したり、卑劣な行為を繰り返したりしているばかりです。国労の動きをよく見ると簡単に見破れます。国労は「労働組合」と名乗ること自体が間違っている！！

貨物労組は「組合員を守るための組合」です！

基本給10%削減攻撃にたたかって撤回を勝ち取って来ました！

☆もちろん！国労は基本給10%削減攻撃を撤回させることは出来ませんよね☆

**無責任な国労の勧誘には断固！断ろう！！**  
**それが、私たちの賃金・労働条件を守る手段です！**